

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年11週(03月11日～03月17日)

○ 山梨県内流行情報

日差しが暖かい季節になりましたが、以前としてインフルエンザの報告が続いており、感染性胃腸炎は増加傾向です。一年を通じて手洗い・うがいを行うことが感染症予防の基本です。睡眠・食事等も踏まえ体調管理に努めましょう。

○ 富士・東部管内流行情報

インフルエンザの報告数は減少傾向にありますが、感染性胃腸炎の報告数は横ばいしており、引き続き注意が必要です。トイレの後、調理の前、食事の前等は、意識して手洗いを励行し、感染予防に努めましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	40091	8.13	1023	0.33	991	0.32	7169	2.28	32020	10.18	3392	1.08
山梨県	347	8.68	-	-	11	0.46	38	1.58	217	9.04	13	0.54
中北	137	10.54	-	-	8	1	10	1.25	106	13.25	1	0.13
中北峡北	103	12.88	-	-	1	0.2	14	2.8	35	7	3	0.6
峡東	47	6.71	-	-	-	-	8	2	41	10.25	2	0.5
峡南	4	1.33	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
富士・東部	56	6.22	-	-	2	0.4	6	1.2	33	6.6	7	1.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	629	0.2	165	0.05	1584	0.5	24	0.01	70	0.02	770	0.24
山梨県	-	-	1	0.04	14	0.58	-	-	-	-	1	0.04
中北	-	-	1	0.13	3	0.38	-	-	-	-	1	0.13
中北峡北	-	-	-	-	4	0.8	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	3	0.6	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	17	0.03	290	0.43	10	0.02	10	0.02	248	0.53	11	0.02
山梨県	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.2	1	0.1
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	1	0.33
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	11		10		9		8	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年並みです	8.68	347	9.55	382	14.08	563	15.35	614
RSウイルス感染症	－	－	－	－	0.04	1	－	－	－	－
咽頭結膜熱	増加しています	たいへん流行しています	0.46	11	0.17	4	0.08	2	0.04	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	1.58	38	1.54	37	1.46	35	1.58	38
感染性胃腸炎	増加しています	流行しています	9.04	217	7.29	175	7.33	176	7.38	177
水痘	横ばいです	平年並みです	0.54	13	0.5	12	0.83	20	0.83	20
手足口病	－	－	－	－	0.04	1	－	－	－	－
伝染性紅斑	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.04	1	－	－
突発性発疹	増加しています	たいへん流行しています	0.58	14	0.17	4	0.21	5	0.21	5
百日咳	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヘルパンギーナ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	－	－	－	－
急性出血性結膜炎	－	－	－	－	－	－	－	－	0.11	1
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.11	1	0.22	2	0.33	3	0.11	1
細菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－	0.1	1	－	－
マイコプラズマ肺炎	横ばいです	平年並みです	0.2	2	0.2	2	0.4	4	0.3	3
クラミジア肺炎	－	－	0.1	1	－	－	－	－	－	－

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
四類感染症	E型肝炎	中北	男	64
五類感染症	梅毒	中北	女	86